

大平地区 大平の歴史探索コースとフラワーロード整備 事業について

沼津市の南東部に位置する大平地区は、地域のコミュニティ活動を積極的に行っていることで知られています。その地区コミュニティが、平成24年度から3年をかけて本事業を行っておりますので、その概要についてお知らせします。

■事業の概要

事業名 大平地区 大平の歴史探索コースとフラワーロード整備事業
実施団体 大平コミュニティ推進委員会 会長 的場 達雄
実施期間 平成24年度～平成26年度
事業費 各年度54万円(事業費の一部を沼津市が補助)

■事業の内容と目的

1. 歴史探訪コース整備事業について

大平地区は鷲頭連山と狩野川に囲まれた自然環境豊かな田園地帯で、山裾には貴重な石仏群が点在しています。

これら石仏群めぐりのウォーキングコースや案内板を3年をかけて整備することで、市民が気軽に大平の歴史遺産に親しめるとともに、健康増進のための機会を提供する事業です。加えて、これらの歴史遺産を後世に残すため資料として、「石仏冊子」の発行や既刊の「大平の歴史探訪」の増刷を行います。

2. フラワーロード整備事業について

平成24年4月に県道原木沼津線バイパスが開通し、大平地区の交通事情は大きく変化しました。その沿線の田畑の休耕時に菜の花を栽培し、冬場の景観を潤いと趣きのあるものにし、歩行者をはじめ通行者にもやすらぎの場を作ろうというもので、南駿農業協同組合の協力を得る中で取り組んでおります。

また、播種等の作業にあたっては地域の子ども達も加わり、子供たちに自然を楽しむ機会を与える一方、同時にエコ活動の推進も検討しています。

